

城西中校区小中一貫教育目標  
 地域を愛し、自他を大切にしながら主体的に行動できる子どもの育成

日本国憲法  
 教育基本法  
 学校教育法  
 学習指導要領  
 熊本市教育振  
 興基本計画

校訓  
**助け合う 励まし合う 教え合う**

教育目標  
**主体的に行動し、よりよく生きようとする  
 中島っ子の育成**

児童の実態  
 地域の実態  
 保護者の願い  
 時代の要請

めざす学校像	めざす子ども像	めざす教師像
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活気あふれる学校</li> <li>・ 一人一人を大切にする学校</li> <li>・ 美しく整頓された学校</li> <li>・ 子ども、保護者、地域に信頼される学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦：仲良くできる子ども 【助け合う・励まし合う】(徳育)</li> <li>㊧：考えを持ち、対話できる子ども 【教え合う】(知育)</li> <li>㊨：身体をよく動かし、 楽しく遊ぶ子ども 【励まし合う】(体育)</li> <li>㊩：真心を尽くす子ども 【助け合う 励まし合う 教え合う】 (地域の一員として生きる力)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもを愛し、子どもと共に実践、活動する教師</li> <li>・ 教育者としての使命感をもち、謙虚に自ら学ぶ教師</li> <li>・ 愛情と厳しさのある教師</li> </ul>

本年度の重点目標

◎ 人の話をしっかり聞くこと

- ・ あいさつ：あいさつで「自分や他の人を大切にする気持ち」を育む
- ・ そうじ：そうじで「心を整え協調する気持ち」を育む
- ・ やる気：1つずつできることを増やし「前向きな気持ち」を育む

※「主体的に行動する」  
 場の設定をする

本年度の努力事項（◎は重点事項）

豊かな心（徳育）	確かな学力（知育）	健やかな体（体育）
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎差別解消を目指す人権教育</li> <li>・ 思いやりのある言動</li> <li>・ 差別問題認識を高め、差別解消への行動化を促す授業実践と日常指導</li> <li>◎考え話し合う道徳の充実</li> <li>・ 道徳的判断の実践化</li> <li>◎自治的児童集団の形成</li> <li>・ 温かな学級風土づくり（学級経営）</li> <li>・ 協働・自治活動の推進</li> <li>・ 児童が発案し協働して実践する主体的な委員会活動</li> <li>○ゆたか学園・老人会との交流の充実</li> <li>・ 事前事後の効果的学習指導</li> <li>○きずなアンケートの活用</li> <li>・ 個別対応の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎「学び合う授業」の実践</li> <li>・ 令和版学びわくわく熊本市の授業づくり3つのポイントに基づく授業改善</li> <li>◎基礎的・基本的事項の定着</li> <li>・ ICT機器の効果的活用</li> <li>・ 適切なコミュニケーション</li> <li>◎特別支援教育の更なる充実</li> <li>・ 合理的配慮に基づく教育活動の推進</li> <li>・ 特別支援教育の視点に基づく教育活動を全学級で展開</li> <li>○読書活動の積極的推進</li> <li>・ 児童発案による、読書コンクールや感想文コンクール等の実施</li> <li>・ 家庭読書時間の増加</li> <li>○家庭学習の充実</li> <li>・ 「家庭学習の手引き」の効果的活用及び家庭学習時間の増加</li> <li>・ 自主的学習の積極的評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎生活習慣づくり</li> <li>・ 児童の主体的判断による電子機器利用時間削減</li> <li>・ 家庭と連携した利用時間の設定</li> <li>◎家庭と連携した危険回避、健康管理能力の向上</li> <li>・ スマホ等の適切利用及びネットモラル涵養についての啓発</li> <li>・ 口腔衛生の重要性の啓発及び食後の歯磨き指導の徹底</li> <li>・ 家庭と連携した交通安全指導及び防災教育の推進</li> <li>・ 「自分の命は自分で守る」教育活動の推進</li> <li>・ 児童及び保護者への啓発の徹底、主体的取組の推進</li> <li>・ 早寝、早起き、朝ご飯の推進</li> <li>○運動に親しむ活動の推進と運動量の確保</li> <li>・ 教科体育の質・量の向上</li> </ul>